

みずほCustomer Desk Report 2016/10/11号(As of 2016/10/07)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	103.76
TKY 9:00AM	103.77	1.1143	115.63	0.9810	GBP/USD	1.2395
SYD-NY High	104.00	1.1205	115.90	0.9838	AUD/USD	0.7576
SYD-NY Low	102.86	1.1105	115.06	0.9768		0.7624
NY 5:00 PM	102.88	1.1200	115.29	0.9774		0.7553
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.56/12.085		25RR	1.458	Yen Call Over	
NY DOW	18,240.49	▲ 28.01	債券市場			
NASDAQ	5,292.41	▲ 14.45	日本2年債	-0.2730	0.2bp	
S&P	2,153.74	▲ 7.03	日本10年債	-0.0590	▲ 0.1bp	
日経平均	16,860.09	▲ 39.01	米国2年債	0.8301	▲ 2.0bp	
TOPIX	1,350.61	▲ 3.32	米国5年債	1.2551	▲ 2.3bp	
シカゴ日経先物	16,820.00	▲ 155.00	米国10年債	1.7181	▲ 1.9bp	
ロンドンFT	7,044.39	44.43	独10年債	0.0200	3.8bp	
DAX	10,490.86	▲ 77.94	英10年債	0.9690	9.8bp	
ハンセン指数	23,851.82	▲ 100.68	豪10年債	2.1710	0.7bp	
上海総合	-	-	為替市況			
USDJPY 3M Vo	11.36	▲ 0.03%	USD/CNH	6.7080	0.0007	
USDJPY 6M Vo	11.20	▲ 0.04%	ドルインデックス	96.63	▲ 0.13	
EURJPY 3M Vo	11.70	0.14%	商品市況			
EURJPY 6M Vo	11.81	0.01%	CRB指数	188.316	▲ 0.23	
			NY金	1,251.900	▲ 1.10	
			WTI	49.810	▲ 0.63	
			Dubai Spot	49.33	0.35	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月7日	15:00	独	鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 2.5%/1.9%
	17:30	英	鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 -0.4%/0.7%
	21:30	米	非農業部門雇用者数変化	9月 156K
	21:30	米	失業率	9月 5.0%
	21:30	米	平均時給(前月比/前年比)	9月 0.2%/2.6%
10月8日	21:30	米	失業率	9月 7.0%
	21:30	加	雇用ネット変化	9月 67.2K
	23:30	米	フィッシャーFRB副議長講演	-
	1:45	米	マスター・クリーブランド連銀総裁講演	-
	4:00	米	ジョージ・カンザスシティ連銀総裁講演	-
10月9日	5:00	米	ブレイナードFRB理事講演	-
	10:45	中	Caixin総合/サービス業PMI	9月 52.0/51.4
	-	米	米大統領選 第2回テレビ討論会	-
	-	米	-	-

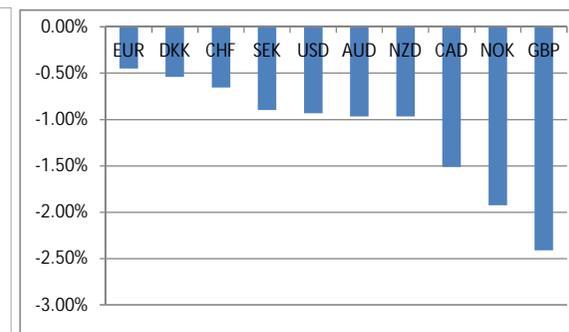
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月10日	-	日	東京休場(体育の日)	-
-	15:00	独	貿易収支/経常収支	8月 19.5B/15.0B
-	-	米	NY休場(コロムブスデー)	19.5B/20.2B

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京
東京時間のドル円は103.77レベルでオープン。日経平均株価が軟調推移となったことや米9月雇用統計の発表を前にポジション調整と見られるドル売りが入ったことなどからドル円は一時103.54まで下落。浅川財務官からワシントンで開催されたG20会合について「為替の議論はなかった」との発言が伝わったが反応は限定的となった。その後は103円台半ばでの底堅さが確認されたことも意識されてじり高推移となり、一時103.98まで上昇した後、103.93レベルで海外へ渡った。また、朝方にボンドが対ドルで1.26台前半から1.1838まで急落。要因は特定されていないが、オランド仏大統領が英国について「EU離脱の報いを受ける必要がある」と発言したことが報じられたことや、流動性の薄い中で誤発注が生じたことなどが要因との見方がある模様。1.2395レベルで東京時間オープン。一時1.2484レベルまで上昇する局面も見られたが、Hard Brexitへの懸念からボンドの下落に対する警戒感が拭い切れない中で上値の重い推移が続き、1.2461レベルで海外へ渡った。(東京15:30)

ロンドン
ロンドン市場のドル円は、103.93レベルでオープン。午後の米9月雇用統計の発表を控えたポジション調整等を背景に売られ、103.60まで下落し、103.63レベルでNYに渡った。ボンドは1.2460レベルでオープン。英7月住宅価格の伸びが約3年ぶりの低水準となり、英9月ファッション小売売上が前年同月比5.9%の減少を示し、英8月鉱工業生産指数が前月比0.4%と予想(+0.1%)に反し減少する等、EU離脱国民投票の負の影響が意識される中、1.2227まで下落。その後、やや買い戻される展開となり、1.2369レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)

ニューヨーク
ドル円は103.63レベルでNYオープン。朝方発表された米9月非農業部門雇用者数変化、平均時給が予想を下回ったことからドル売りが強まりドル円は102.86まで下落。しかし非農業部門雇用者数変化は前回値が上方修正されたことや、3連休を前にしてのポジション調整もあり、この水準では下げ渋り103.43まで値を戻した。その後はまだ詳細のつかめていないボンドの暴落の余韻や、上昇していた米10年債利回りが下落したこともあり、ドル円は上値の重い推移が続き102.88レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.1142レベルでオープン。朝方の弱い米9月雇用統計を受けて1.1205まで上昇。しかしこのレベルでは売り意欲も高く、1.1147まで下落するが、その後も軟調な米10年債利回りの推移に連れてドルが弱み含んだことから1.1200レベルまで値を戻し、クロスした。

【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。